

麻績老連会報

第71号 2020(令和2)年4月20日発行

麻績村老人クラブ連合会

東筑北部三村老連交流会



シェーンガルテンおみ 令和2年2月19日



次年度当番村 筑北村老連
会長 前山 栄二氏



講師 聖博物館名誉館長
宮下 健司氏



来賓 麻績村
村長 高野 忠房氏



開催地麻績村老連
会長 小山 紀慶氏



前年度当番村生坂村長寿会
会長 平田 正夫氏

台風十九号災害は県下各地で大きな被害をもたらしました。

このため長野県老連総会、東筑三村スポーツ交流会が中止となり、さらに新型コロナウイルスの話題が出はじめたところで、中止かと悩んだ末実施する事にしました。生坂村から十七名、筑北村から三十一名、当番村の麻績村から五十名が参加し開催された。

公務多忙の中来賓として高野忠房麻績村長あいさつの後、研修会では麻績村聖博物館名誉館長の宮下健司先生から「東筑北部の風土と歴史」について講演をいただいた。





**東筑北部三村老連
交流会**

研修会では宮下健司先生から「東筑北部の風土と歴史」について講演いただいた。

生坂村の産業は葉たばこ、マツタケ、犀川を利用した舟での運搬事業の発展、筑北村は苜谷沢神明宮、青柳宿、炭鉱の駅西条後に西条白菜で栄えた。冠着トンネルの煙対策など有意義な講演でした。

又松本ハイランド「ス Copp 三味線」の演奏が会場に花を添えていただいた。

**麻績村老人クラブ
連合会総会**

世界各国で感染が急増している新型コロナウイルスは依然終息の兆しが見えない状況です。

当会では総会の時期を迎えるにあたり、令和二年三月二十四日全体役員会議を開催し対応につい

て協議いたしました。会議では高齢者や持病を持たれる方が感染した際、重症化リスクが高い事から「こうした時だからこそ」大勢の集まる集会、イベントを自粛すべきであるとの意見が大勢でありました。

こうした危機を直視し、出席された単位クラブ会長様方におはかりしたところ本会議を総会に変える事で全員に承認いただきました。

**第8回麻績老連
マレットゴルフ交流会**

十月二十二日予定した交流会は雨天のため十一月十二日に六十二名が参加し盛大に行われた。

健康長寿がさげば運動不足をおぎなうスポー



ツとして楽しい一日となった。

2020年 麻績老連の主な事業

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 4月 麻績老連会報 (春期) | 10月 麻績老連会報 (秋期) |
| 4月 麻績老連ゲートボール大会 | 11月 村内全域へ雑巾配布ボランティア |
| 7月 麻績老連マレットゴルフ交流会 | 11月 高齢者研修とポッチャ交流会 |
| 秋 麻績老連親睦旅行 | 12月 麻績老連ゲートボール大会 |
| 10月 麻績老連マレットゴルフ交流会 | |



元年夏に親睦旅行を計画した所、一集落の慰安会が重複し参加人員不足で中止

桑山長寿会

支部便り

した為、年度内に親睦旅行を計画した。二月二十六日に信州新町の「さざり荘」へ日帰旅行を計画した所十七名の会員の方々が参加してくれた。二月初めから「コロナウイルス」で新聞、テレビ等で外出は自粛をと報道され計画した側とすれば中止しようか迷ったが、実施して良かったと思う。普段は人と話す機会が少ない会員、久し振りに逢い健康状態から始まり、料理の話又、近況報告と話しに花が咲き、懇親会は名物「ジンギスカンコース・和食コース」とそれぞれ肴に酒盛りが始まり、ジンギスカンで腹一杯になり酒で胃壁を洗い流し楽しい宴会が終わった。会員の様子を見て地域の絆を大切にと考えた次第です。心配したコロナウイルス等何のその元気な顔で帰路についた。

(小山 紀慶)



昨年は暮れも押し寄せました11月25日〜26日の一泊二日の美ヶ原温泉郷の旅をしました。今回は17名の大勢の皆さんの参加で午後一時

市野りんどうクラブ

に迎えるバスに乗りホテルニューことぶきに到着ゆつくり温泉にっかり一年の疲れを癒やし夜は楽しく宴会を盛大に行った。

翌日は令和元年国宝に指定された旧開智学校校舎の見学、明治九年四月完成し90年近く使用され、洋風、和風が混ざり合った擬洋風校舎で、工費は当時のお金で一万一千円、その7割は地元住民らの献金で完成させたとのことで、館内には当時の教材等が沢山陳列されており、当時の地域住民の教育の熱心さには頭がさがります。

(若林茂孝)

上町笑和会

新年会は、一月二十三日

上町公民館で、社協の生活習慣改善教室の仲間を中心に十五名と吉本先生が参加し、一年間の思い出を回想しながら賑やかに開催され



た。

笑和会は、生活習慣改善教室のなかでNHKのラジオ体操の第1・第2をテレビの映像を見ながら毎回交互に参加者みんな元気に体操を楽しんできた。これからも、笑和会の集いの広場として体操教室を続けてゆきます。

(木藤芳政)

梶浦シニア会

九月からこれまでの梶浦シニア会の事業では社協の

吉本さんの指導で「三回のふれあい健康教室」を行い、高齢者の食生活改善、運動、認知症予防など受講し知識を深めた。また一月二十二日にはJAの生活指導員に



よる「地産地消で手軽に出る料理」を六種類皆で楽しくつくりました。後この料理をもとに新年会を兼ねて一品一品講師の説明を受

けながら料理の楽しさを味わい益々健康な食生活を送ろうと誓い合った。以上後期報告です。

(宮下 聡)

女性部活動

十一月の二十二日麻績村交流センターで社協の吉本由美子氏を講師に「認知症予防について」の講演会が開催された。終了後ポッチャでほどよい汗を流し体力づくりを行った。



十二月十三日各単位クラブの皆さんより雑巾など二

百三十一枚が集まり、各福祉施設、保育園、小中学校に寄付した。



「赤い花」を 回想しながら

昨日の夢を追いかけて
今夜もひとりざわめき遊ぶ
昔の自分が懐かしくなり
酒をあおる
騒いで飲んでいるうちに
こんなには早く過ぎるのか
「琥珀」のグラスに
浮かんで消えた 虹色の夢
赤い花 想いをこめて
ささげた恋歌
あの日あの頃は 今どこに
いつか消えた 夢ひとつ

この歌は、ちあきなおみの歌「赤い花」の一節です

が、みんなの青春時代を回想させる歌でもあります。

テクノボー精神で 生きよう

人生百年時代のシルバード代は、若い時に指針とした自尊心を捨て去り、宮沢賢治（三十七歳逝去）が雨ニモマケズの詩で呼びかけたテクノボーの精神で、宮本のみたらしの湯につかり、家でぐっすり寝て、丈夫で、欲はなく、決して怒らず、にこやかに、たおやかに、生きましよう。

かりま ゆたか



健康教室の集い

令和2年

～健康長寿を目指そう～

主催：麻績社会福祉協議会(会費：100円)

やりま笑(市野川)

4/1 5/13 6/3 7/1 8/5 9/2 10/7
11/4 12/2 1/6 2/3 3/3

梶 浦

5/14 7/9 9/17 11/12 3/11

宮 本

4/15 5/20 6/17 7/15 8/19 9/16
10/21 11/18 12/16 1/14 1/20
2/17 3/17

本 町

4/2 5/7 6/4 7/2 8/6 9/3 10/1
11/5 12/3 1/7 2/4 3/4

上 町

4/23 5/28 6/25 7/30 8/27 9/24
10/22 11/26 12/24 1/28 2/25 3/25

天 王

4/23 5/28 6/25 7/30 8/27 9/24
10/22 11/26 12/24 1/28 2/25 3/25

根尾・北山・坊平

4/15 4/23 5/21 6/17 6/25 7/30
8/19 8/27 9/24 10/21 10/22 11/26
12/9 12/24 1/28 2/17 2/25 3/25

叶里・高畑

4/9 5/14 6/11 7/9 8/20 9/10
10/8 11/12 12/10 1/14 2/17 3/11

上井堀

4/1 5/20 6/24 7/15 8/26 9/16
10/28 11/11 12/7 1/6 2/24 3/3

下井堀

4/6 6/1 8/3 10/5 12/7 2/1

女淵・砂原

4/15 5/20 6/17 7/15 8/19 9/16
10/21 11/18 12/16 1/20 2/17 3/17

和合・下田

4/27 5/25 6/22 7/27 8/31 9/28
10/26 11/30 12/21 1/25 2/22 3/22

小 東

4/8 6/10 7/8 8/12 9/9 10/7
11/11 1/13 2/10 3/10

西之久保

4/6 6/1 8/19 10/15 12/16 2/18

桑関・高

4/8 4/27 5/25 6/22 7/27 8/24
9/28 10/26 11/30 12/21 1/25
2/22 3/22

野田沢

5/7 7/16 9/10 11/18 1/13 3/10

桑山中央

4/8 6/10 8/12 10/14 12/9 2/10

丸 山

5/28 7/16 9/10 11/19 1/20 3/17

中 芝

4/13 6/8 8/12 10/12 12/9 2/10

8月30日 ふくしのつどい
11月～12月 日赤にこにこ健康教室

令和2年度 麻績学級

時間 午後2時～4時まで 会場 地域交流センター研修室 他

	月	日	曜日	講座内容	講 師
第一回	5	14	木	開校式 高野村長の講話 「人形お芝居・ わらべ歌他」 本年度の講座の説明	村長 高野 忠房氏 人形お芝居 おぼっこ ぼっこの皆さん
第二回	6	18	木	飛騨高山歴史探訪 後日詳細連絡 会費7千円 貸切バス使用	
第三回	7	16	木	災害に強い森林づくり について	長野県松本地域 振興局林務課係長 百瀬直孝氏
第四回	8	6	木	太陽の話	JAXA宇宙科学研究所 准教授 清水敏文氏
第五回	9	17	木	姥捨の里を知る 村バス利用	聖博物館 名誉館長 宮下 健司氏
第六回	10	15	木	読み易い文字を 書くために	信州大学出前講座 教育学部教授 小林比出代氏
第七回	11	19	木	麻績の歴史を知る	聖博物館 名誉館長 宮下 健司氏
第八回	12	17	木	趣味の教室 木工体験教室 材料費 1人300円	塚原 明水氏
第九回	1	21	木	健康教室 (ポッチャ)	社会福祉協議会 吉本由美子氏
第十回	2	19	金	閉講式 村長挨拶・表彰 童謡唱歌を歌う 茶話会	村長 高野忠房氏 公民館長 内山修治 童謡を歌う会 食を考える会

☆村民どなたでも参加していただけます。
 ☆都合で日程・内容等を変更する場合は、同報無線放送で連絡いたします。
 ☆閉校式の際に皆勤賞・精勤賞を差し上げます。
 ★コロナウイルス対策の為、計画が中止、変更になる場合があります。
 ☆お問い合わせ先 中央公民館 (TEL 67-2240)

平成31年度・令和元年度

麻績村老人クラブ連合会収支決算書

収入合計 842,670円
支出合計 663,236円
差引残高 179,434円(次年度繰越)

収入の部

(単位:円)

Table with 5 columns: 科目, 予算額, 決算額, 増減, 摘要. Rows include 繰越金, 会費, 村費補助金, 事業収入, 雑入, and 収入合計.

支出の部

(単位:円)

Table with 5 columns: 科目, 予算額, 決算額, 増減, 摘要. Rows include 会議費, 事業費 (with sub-rows for 総会費, 研修費, etc.), 会報発行費, 事務通信費, 負担金, 予備費, and 支出合計.

上記の通り提出します。

会長 小山紀慶
会計 小塚原勝美

令和元年度

麻績村老人クラブ連合会 事業報告

- 4月13日(土) 平成30年度麻績老連総会及び健康祈願祭(シェーンガルテンおみ)
4月26日(金) 春季ゲートボール大会(老連主催)
4月29日(月) 聖観音、宗善寺十一面観音、お花祭り
5月16日(木) 第69号麻績老連会報配布
6月13日(木) 聖高原クリーンキャンペーン(聖高原)
6月13日(木) 全体役員会 議題:マレットゴルフ交流会、親睦旅行、会報原稿依頼
6月20日(木) 中信ブロック研修会(安曇野市)
6月28日(金) 小学校音楽会
7月25日(木) マレットゴルフ交流会(67名参加)
8月25日(日) ふくしのつどい参加
8月28日(水) 麻績村交通安全推進協議会役員会
9月4~5日(水木) 親睦研修旅行(中川村 望岳荘:19名参加)
9月12日(木) 麻績村敬老会
9月14日(土) 麻績小学校運動会
9月20日(金) 秋の交通安全運動
9月27日(金) 筑北中学校文化祭
10月18日(金) 第70号麻績老連会報配布
10月22日(火) マレットゴルフ交流会(73名参加予定)雨天により延期
11月12日(火) マレットゴルフ交流会(62名参加)
11月19日(火) 全体役員会 議題:補助金交付申請、会報原稿依頼等
11月22日(金) 全体交流会(認知症予防講演会、ポッチャゲーム体験 16名参加)
12月10日(火) 秋季ゲートボール大会(老連主催)
12月13日(金) 雑巾231枚寄贈(保育園、小学校、中学校、みずき、サンライフ)
2月10日(月) 三役会議、役員選考会議5名
2月19日(水) 北部三村老連交流会(シェーンガルテンおみ:98名(うち麻績50名)参加)
3月6日(金) 監査会 事業報告及び収支決算監査
3月24日(火) 全体役員会 議題:元年度事業報告及び決算報告、2年度事業計画及び予算(案)、老連会について

連携事業 観光協会、社会福祉協議会、教育委員会、交通安全協議会、日赤健康教室

編集後記

人間とは文字通り独りではなく人と人の間あってこそ人間であるということを実感させられる昨今です。人間をつくる、言い換えれば縁とっていいでしょう。我が家の二匹のワン子、朝夕の散歩時には他の地区まで足を伸ばし、いろんな人とお会いした時などワン子を仲にして気軽に会話の輪が広がりワン子を介しての会話のきっかけになっています。ワン子がいる、いないでは皆さんとの打ち解け方が違々とつくづく思いました。人間関係の希薄化が叫ばれるなか気軽にできるきっかけをつくり人間らしく過ごせるようになりたいと思う。

(平野 千代子)